

【案内文送付】

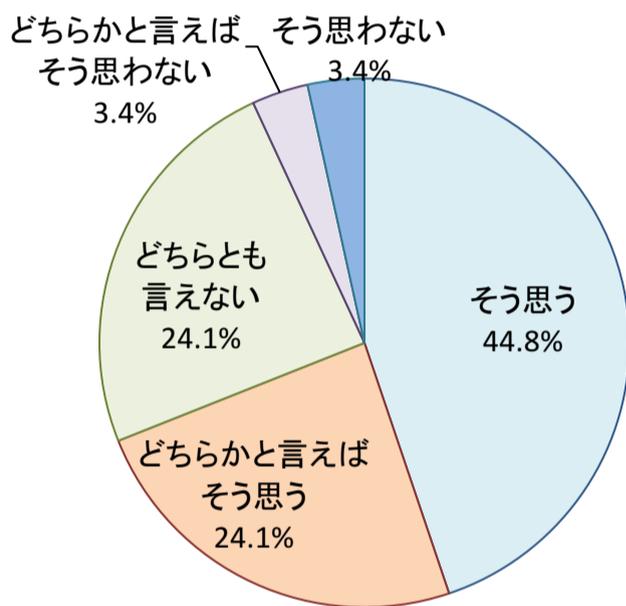
幸小学校	家庭数	83
池上小学校	家庭数	161
富秋中学校	生徒数	198
就学前児童	家庭数	276
	合計	718

【参加者数】

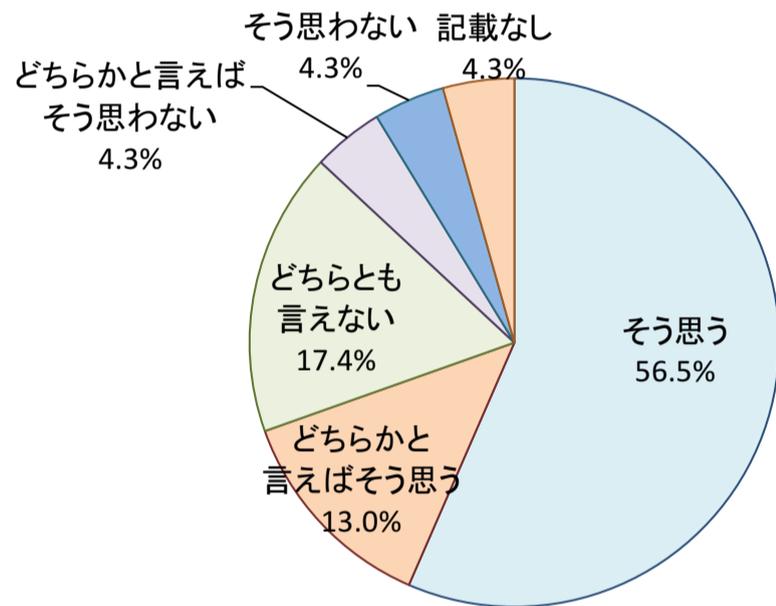
	参加者数	アンケート回答数	参加者内訳
子ども園(3園)での説明会	33	29	—
11/18検討状況報告会	26	23	就学前児童保護者13名 児童生徒保護者5名、無記名8名
合計	59	52	

【小中一貫校を検討することについて】

「検討は必要と感じる」についての回答



子ども園(3園)での説明会



11/18 検討状況報告会

【自由意見】

市からの説明について

- ・これから小中学生にいく保護者を対象に話す場を増やし、色々な方が説明や意見をできる場を設けたほうが保護者の人達も安心するのではないかと思います。今回丁寧に説明して頂き、すごくわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・実際に小中一貫に通っている子ども達の意見を聞きたい。(メリット、デメリット) 富秋中学校、幸小学校、池上小学校の現在の素直な意見も聞きたい。
- ・デメリットをもっと知りたい。小中一貫校に通う子どもの意見を聞きたい。
- ・今後の方針やタイムスケジュールも知りたいので、是非周知お願いします。小中一貫校にお勤めの先生が実際に感じておられる効果や問題点についても知りたいです。また、PTAや教員の意見が今後どう対応されていくのかも併せてお示しいただけるとありがたいです。
- ・富中校区での小中一貫校を進めるとしたらどのような形、内容、方針(地域の特性を踏まえた教育方針で進めていくのか)の討議が必要。また、校区についての市民の理解を促す行政の動きをもっとはっきりと示し、市民の意見を取入れてほしい。専門部会を平日の夜だけにとどまらず、市民が休日にも出席できる機会をもっともっと増やすべき。
- ・地域色が強いので同じような特色を持った学校を詳しく知りたい。
- ・富秋中学校、幸小学校、池上小学校の保護者間で普段の子ども達の様子や学校行事での子ども達・先生方の関わりなどを話し合える場を設けてはどうかと思います。実際に小・中学校を保護者が見学できる機会もあれば、今より現実的に考えていけるのではないかと思います。
- ・どのように地域の人たちに知らせ関心を持ってもらえるようにするか知恵を出し合う必要があると思います。
- ・現時点では、施設一体型の小中一貫校は決まっていないと報告がありましたが中身が施設一体型の小中一貫校の説明ばかりで気になります。富秋中学校区の中身の報告が欲しかったです。

主に賛成の意見

- ・少子化は時代的なことなので小中一貫校での方向は取入れる必要があると思う。教育方法を考える事も大切となると思います。南松尾の事例は参考になります。
- ・様々な意見はありますが、子ども達の学習環境をよりよくするために小中一貫校を目指すべきと考える。
- ・中学生と小学生の交流はお互い学ぶことができ、大人が一方向的に教え子どもが受ける一方より良い取り組みだと思う。

主に反対の意見

- ・線路を越えて通学させるのは抵抗がある。今現在富中があれいているのに1年生からそういう子達が多いところで一緒にすごさせたくないです。
- ・通学や上級生からの影響などメリットよりもだんぜんデメリットのほうが多く反対です。
- ・まだまだ課題はたくさんありすぎると思います。通いたくなる学校にもしたい。今のままでは通いたいと思えない。

不安に感じている点

- ・低学年の通学距離が心配です。
- ・学校を作る場所によっては、どちらの小学校に通っている子達も踏み切りを渡らないといけなくなるが、安全面や距離はどうなるのか。話を聞かせていただいていたら、基準とばかり言ったのが不安が残る。今この地域での話を聞いて話を進めてほしい。
- ・良い影響だけでなく、悪い影響もあると思うのでそれが心配。改善されるまでが、小学生が中学生の背伸びした行動をどう見るか不安である。あと、小1から制服になると出費が辛い。

その他意見や質問

- ・最後まで反対する人はいると思います。それでも最終的には施行されるのでしょうか。ただのヒアリングではなく、市で目指す方向性としては一貫校なんでしょうか。
- ・同じ和泉市でも大人数の小学校もあると聞きます。(国府など)その地域の人数を増やす施策も検討してもらいたいです。鶴山台南小学校地域の住宅建築の際の法規制の緩和など。
- ・小中一貫校にすることで生徒数が増えるとはつながりにくいのではないかと思います。現場の先生の負担も増える気がするので南松の小中一貫の様子や人口増加など結果がでてからでもよいのではないかと思います。
- ・子どもの将来がかかっているの、いい環境を考えてほしい。
- ・制度だけでなく、将来に向けての教育が必要と思う。100年来変化のない教育では世界についていけないと思う。
- ・校区の見直し(町で区切るのではなく、距離で区切るなど)
- ・通学路踏み切りについて
- ・国の方針として学級数2学級、6学級は統合するように指導がされているのか又その統合に国からの援助を受けられるのか。
- ・新しく建物を建てるのか？既存の建物の改修？

今後の部会での取組・検討内容案

これまで(専門部会・情報提供会等)の意見

保護者層の積極的な参画を促すための取り組みについて

保護者が参加しやすいよう昼間や土日に開催したり、一日の中で様々な時間に開催してはどうか。



必ず参加者が増える曜日・時間帯はないと思われることから、開催日時はこれまでとおり、原則毎月3回目の火曜日とします。

もっと話しやすい議論の場(例:校区単位、幼稚園・保育園単位等)を持つてはどうか。



池上・幸校区各町会長を対象とした情報提供会の開催やPTAの集まり等への出張説明を実施
【具体案】
①池上・幸校区各町会長を対象とした情報提供会を開催(2月・方針決定時)
②保護者を対象とした情報提供会を開催(方針決定時)

もっと当事者である保護者の盛り上げ方を考えるべき。



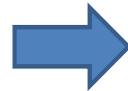
①授業参観時に学校へチラシの設置やメールでの開催情報の通知
【具体案】
2月、4月の授業参観時に、検討状況の情報を教室の前に設置
②参加者からの呼びかけ
【具体案】
専門部会の参加者が様々な機会において口コミによる参加誘導

地域の子ども園に通っていない未就学児や未就園児の保護者には、取組情報が届いていない



節目での部会開催情報等について全戸配布
【具体案】
①就学前保護者へは、開催チラシを全戸配布(2月・方針決定時)
②校区内3こども園において、掲示に加え配布を依頼
②イベント開催時等において情報発信のための登録の呼びかけ
【具体案】
1月に開催される「みんなの居場所づくりイベント」にて登録の呼びかけ

色々工夫しても、仕事など家庭のことが精一杯で参加は難しいのではないか



メールやSNSを活用し、会議に参加できない人が意見を出せる環境の整備
【具体案】
市ホームページやFACEBOOK等のSNSにおける富秋中学校区まちづくりページの創設

今後の部会での取組・検討内容案

これまで(専門部会・情報提供会等)の意見

不安や懸案事項を解消するための取り組みについて

・今の富中の生徒と一緒にするのは不安。(上級生の悪い影響が早くから及ぶこと)
・9年間同じ学校に行くことで、(いじめ等)何か問題が起きるのでは。
・課題はたくさんある。通いたくなる学校にしたい。今のままでは通いたいと思えない。



2月
・富秋中学校区における取組状況(学校、地域での取組項目)を報告
・3校の交流状況を報告
上記報告内容に基づき次のようなことを議論
① 今後、学校or地域or保護者が何をすべきか
② 誰にどのような支援をすることで、不安解消が可能か意見交換 等

・地域の人たちが入り込み、多世代交流が盛んな学校が作れないか。
・和泉市のモデルとなる、通わせたいと思われる学校をつくりたい。
・将来に向けた教育が必要、良い環境を考えてほしい。
・子どものやりがいあるイベント(組体操や騎馬戦)が半減する。小6の最高学年の自覚など
・どのような機会を子ども達に与えるのかを考えることが重要。
・何か画期的なことを行い、市外からも通える「特認校」としてはどうか。
・通学の距離・安全面(特に低学年)、線路を越えることが心配。
・地域特性をふまえた教育方針の討議が必要。



3月
・富秋中学校区で施設一体型小中一貫校をめざす場合に考えられる想定教育内容のイメージを報告
・通学等の基本的な考え方を報告
・留守家庭児童会の基本的な考え方を報告
上記報告内容をベースにどのような教育内容や環境が望ましいのか意見交換

別の部会(検討会議)で検討すべき事項

・学校跡地の使い方も議論すべき。
・(一貫校化した場合)指定避難先の距離が遠くなる。残った学校の使い方も考えるべき。災害の際にまず避難できる場所として、集会所の配置等を含めた検討が必要。

学校跡地利用、学校既存機能(避難所・学校開放)の扱いは、まち全体に関わるテーマのため別の会議の場(検討会議または他部会)で1～3月に議論 ⇒どの会議で協議するかは1月検討会議で決定

本部会での意見集約について

・2月、3月における意見交換、別の部会(検討会議)での報告を踏まえ、部会として、検討会議に報告する内容を意見集約(4月～5月)

第7回子育て・教育部会 主な意見

《子育て・教育部会や意見交換の場の周知方法・呼びかけについて》

●部会・意見交換の場の開催方法（時間・場所等）について

- ・保護者が参加しやすいよう、昼間や土日に開催したり、一日の中で様々な時間に開催してはどうか
- ・もっと話しやすい議論の場（例：校区単位、幼稚園・保育園単位等）を持ってはどうか
- ・もっと当事者である保護者の盛り上げ方を考えるべき
- ・なぜ榎尾中学校区の意見交換会への保護者参加が多かったのか分析が必要

●部会・意見交換の場の情報の届け方について

- ・地域のこども園に通っていない未就学児や未就園児の家庭などには部会の取組み情報が届いていない
⇒11月の情報提供会は、地域内の全ての未就学児・未就園児の家庭にお知らせをした。この部会の開催は地域内のこども園（3園）・小中学校には、ニュースを通じて案内をしている。（市）
- ・保護者からの意見を集めるため、情報発信はし続けるべき。アンケートやSNS、HPのコメント欄などを使ってはどうか
- ・地域が協力して各家庭の保護者にじっくりヒアリングする機会を設けられないか

●その他

- ・中学生の保護者は、小中一貫校化の話題に対して反応が薄い
- ・地域には夫婦共働き世帯が多い。時間がない世帯、教育に目を向ける余裕がない方も多い。情報が届いても気持ちの余裕がなく参加意欲を持っていないのではないか

（まとめ）

- ・意見をふまえて、今後の部会や意見交換の場の開催方法について検討を行う
- ・1/27の子育てプロジェクトのイベントでのアンケートについて検討を行う

《居場所づくりプロジェクトのイベントについて》

- ・1/27に開催予定の部会発「居場所づくりプロジェクト」の趣旨、内容について企画会議メンバーより説明。必要な準備（物・人手）について協力できる方は、検討会議・森事務局長まで

《その他》

- ・20～30年先を考えた時に、地域を今後どうするか、大人たちが一生懸命考える時期に来ている。やり方にとらわれず、子ども達の未来のため、みんなで知恵を出し合って進んでいくべき

第8回子育て・教育部会 主な意見

《保護者層の積極的な参画・今後の部会での検討内容について》

●情報周知の方法について

- ・ニュースレター配布に加え、小中学校の保護者メールも活用できないか
⇒メール配信は可能（市）
- ・各学校の先生がニュースレターを渡す際「保護者の方に渡してね」と言うのが効果的では
- ・ニュースレターを配るタイミングも重要（月初めは避ける）

●部会への参加者を増やす方法について

- ・地域に住む園児が少ない。個人的な声掛けで数名参加がやっと
- ・小中一貫校化について、まだ何も決まっていない（＝まだまだ意見可能）アピールがあるとよい

●部会以外での意見を聞く場について

- ・匿名性のあるアンケートの方が意見を集めやすいのでは
- ・1/27 のイベントで学校再編に関する資料も用意する予定。保護者にみてもらって話ができるとうい
- ・授業参観日の機会に見てもらえるように、ポスターを掲示するなどしてはどうか
⇒小中学校への掲示は、小中一貫校の議論が子どもの目に触れる影響を慎重に考慮する必要がある（市）

●今後の検討内容について

- ・これからの地域の教育内容について話せる場などであればどうか
- ・小中一貫校化の議論にあたっては、子どもを増やす方法論としてではなく、良い環境をつくる気持ちが大事

（まとめ）

- ・部会の参加者を増やす取組みについては、局面でのチラシ配布や、関係者の口コミでの宣伝や、小中学校でのポスター掲示・保護者メールへの配信などの実施を検討
- ・1/27 実施のような地域のイベント、授業参観などの学校イベントなど、部会以外の機会でも小中一貫校化についての意見を集めていく
- ・ニュースレターでは部会の呼びかけの仕方、部会以外での意見を聞く場があることの周知を工夫
- ・2～3月は小中一貫校化による不安や懸念事項を解消するための取組みについて意見交換。4～5月に部会としての意見をとりまとめ予定

《居場所づくりプロジェクトのイベントについて》

（イベント内容について、企画会議メンバーより説明。物品や当日、前日準備の協力を呼びかけ）

- ・イベント当日や前日準備の協力依頼については、次回からはもう少し早めに連絡があるとよい

第1回 みんなの居場所づくりイベント アンケート

●以下の簡単なアンケートに☑、またはご記入ください。

①今回のイベントは楽しめましたか？

とても楽しめた 楽しめた 普通 あまり楽しなかった 楽しなかった

②良かった、楽しかったのはどの内容でしたか？（複数回答可）

プレーパーク 絵本読み聞かせ講座 仮装&工作&撮影 カフェスペース

③10:00～13:00の開催時間についてどう思われますか？

ちょうど良かった 長いと感じた 短いと感じた

④次回も参加してみようと思いますか？

参加したい わからない 次回は参加しないと思う

⑤イベントについて、こんな内容の催しがあればなど、その他ご要望をお聞かせください。

[]

⑥お住まいの校区をお教え下さい。

池上小学校区 幸小学校区 その他

⑦富秋中学校区で現在、「富秋中学校区等まちづくり検討会議」が定期的に行われていることをご存知ですか？

知っていた 知らなかった

⑧富秋中学校区のこれから（小中一貫校検討や団地の建て替え検討等を含む街づくり）について興味・関心はありますか？

非常にある その話し合いが聞ける場所があれば聞いてみたい 特にない

⑨次回このイベントをする際、運営側として一緒に準備していく会議や、当日のお手伝いに参加してみたいと思いますか？

参加したい どちらでもよい 思わない

⑩今後のイベントおよび、富秋中学校区等まちづくり検討会議の日程・内容等のご案内をさせていただいてもよろしいでしょうか。

良い（→後程ご案内させていただきます） 必要ではない

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

第1回「みんなの居場所づくりイベント」の補足

*お配りしたチラシの通りの内容で第1回イベントを開催予定です。

*目下、準備を進めていますがモノ・人手が必要です！

ご協力いただける方は、ぜひ連絡先までお願いします！

準備が必要なものなど

●モノの準備

<プレーパーク>

*ホットケーキミックス

<仮装・工作グッズ>

*ホチキス針 *45L ゴミ袋（青・赤・黄・緑・ピンク、文字なし）

*サインペン *両面テープ *セロハンテープ

*ゴム（白、黒） *ゴム通し *台所排水用の水切りネット *ボウル

*アルミホイル *モール

<無料カフェスペース（セルフ）>

*豆（節分用） *お菓子 *ほうじ茶

*インスタントコーヒー粉 *砂糖、ミルク（コーヒー用）

*オレンジジュース ※アレルギー考慮

*紙コップ *紙皿

<撮影グッズ>

*プリント用紙（写真サイズ（L判）、インクジェットプリンター用）

●人手の確保

*外での安全見守り、自転車・自動車（駐車場あり）整理（2名程度）

*駐車場（旭銭湯跡地）の車誘導（2名程度）

トラブル対応への備え

- ・飲食物を出すので、市保健所に「臨時出店届」を提出します。
- ・レクリエーション補償保険に加入しています。
- ・周辺に迷惑にならないよう自転車整理や安全見守りする方を配置します。

ご協力のお申し出の際の連絡先

●富秋中学校区等まちづくり検討会議・事務局長 森（0725-43-1805）

福祉部会の進め方について（案）

- ・各校区で「協議の場」を開催。各々の取組みの課題と今後の方針を共有。

⇒別紙参照



まちづくり検討会議（福祉部会）でこれから話し合うべきこと（案）

①各校区での取組みを進めるサポート

特に、“2つの校区をまたぐ” 部会だからできること

例 ノウハウや情報の交流・発信、共同セミナー（合同活動）、
活動場所の提供（集会所など） など

②まちづくり全体(まちづくり構想)に反映することの検討

まちづくりの大きな流れとして、別紙（住環境コミュニティ部会の資料）のように、「段階的に・できることから」進めていくことを検討しています。

その目玉である「子育てプロジェクト」と連携して、多世代が交流することで安心して元気に暮らせるまちを目指すこともひとつです。

また、市営住宅、民間住宅や子育て・交流・福祉等の複合施設などによる「多世代が住む・交流する拠点」を思い描いています。

こういったプロジェクトで、ただ交流イベントを行ったり、ただ施設や住宅を集めるだけではなく、これまでの議論をもとに、このまちにとってどういう福祉機能（サービスや施設）がほんとうに必要なのかを考えていく必要があります。

～「福祉部会」で検討してきたことを「検討会議」によるまち全体の議論へ

第3次地域福祉活動計画の振り返り（「協議の場」での資料より）

1. 池上校区

取組み	実績など	得られた成果・課題など	今後について
協議の場	H29.7 開催	<ul style="list-style-type: none"> 地域の交流の場 ヨコのつながりが必要 年1回では少ない 各団体の強みを生かす 	見直し継続 ⇒回数を増やす、他の団体とコラボする
カフェサロン	H29.8～（35-36名参加）	<ul style="list-style-type: none"> 若い人の参加もある つながりがそれなりにできている 月1回以上は難しい 	現状維持 ⇒効率的な情報交換の場となっている
いきいきサロン	いきいきいざみ体操(30名) 見守り(子ども・高齢者)、清掃活動(月1回) カラオケ・おしゃべり	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な支援はいやがる人も(アプロローチの程度にとまどい) 	現状維持 ⇒地域で「集える場」となっている
各種見守り事業	ふれあい配食 おせち配食 誕生月訪問 電話訪問	<ul style="list-style-type: none"> 引きこもっている高齢者には必要 下校時の見守りが少ない(町会だけでは人不足) 	見直し継続 ⇒現状把握する必要あり ⇒長期休みなどの子どもたちの居場所づくり
認知症サポーター養成講座 小学生福祉講座 ⇒車いす・疑似体験	いきいきサロンで脳トレ実施(月1回)	<ul style="list-style-type: none"> 地域でやってみてほしい 	見直し継続 ⇒若い世代へのアプローチ
エプロン・Tシャツ作成		<ul style="list-style-type: none"> 作った方がよいか担い手がいない 	現状維持 ⇒今後もPR活動に取り組む

2. 幸校区

取組み	実績	得られた成果	今後について
協議の場	H29.11～ 2ヶ月に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画 ・各組織の連携 	継続（充実）
ふれあいモーニング	H30.4～ 月に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション ・情報交換等の場 	継続 ⇒男性でも参加しやすいように
丸笠いきいきサロン	年間6回	<ul style="list-style-type: none"> ・同上 	（前向きな）見直し
カラオケ会		<ul style="list-style-type: none"> ・同上 	継続
見守り事業	配食（35人） 誕生日訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援、見守り 	（前向きな）見直し ⇒例：周知など
敬老のイベント	春・秋	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション促進 ・情報発信 	継続 ⇒周知が必要
認知症の取組 （サポーター養成講座）	H26	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉関係の学習等 	見直し ⇒回数
ユニフォームでPR ⇒社協ボランティアのブルゾン・エブ ロン製作	H27、H28	<ul style="list-style-type: none"> ・社協ボランティア活動のPR 	継続

第2回福祉部会 主な意見

● 協議の場における議論の各校区の報告

- ・第4次地域福祉活動計画の策定に伴い、地域住民の意見を反映させるため、各校区で地域福祉の在り方を議論する「協議の場」を設けてきたので、そこでの議論を報告。
- ・「協議の場」で議論した、各校区で取り組むべき活動の優先順位付けは下記の通り。

【池上校区】

- ①「協議の場」②「カフェサロン」③「各種見守り事業」④「防災対策」⑤「いきいきサロン」⑥「空き家対策」⑦「小学生福祉講座」⑧「エプロンTシャツ」⑨「認知症サポーター養成講座」

【幸校区】

- ①「協議の場」②「防災対策」③「見守り事業」④「ふれあいモーニング」⑤「社協・ボランティア活動のPR」⑥「敬老イベント」⑦「認知症サポーターの養成講座」⑧「カラオケ介護の支援」⑨「いきいきサロン」
- ・どんな活動も、人材の確保や体制、決め事を作らないと進まないで「協議の場」が上位になった。
- ・今ある地域福祉に関する活動をやっている団体の人材をコラボしてうまく活用できれば各活動を実施するための人材確保に繋がると思う。
- ・各活動を地区ごとにバラバラにやっているの、横串で繋ぎ、まとめてやることで人材の確保に繋がり、もっといろいろなイベントも実施できるようになると思う。
- ・防災活動については、隣保館などのまち全体に関わる施設の機能を活用して対応できるようにしていけばよい。

● 福祉部会で考えるべきことについて

- ・参加者が固定化されつつある一方で、福祉部会の取組みを知らない方、1人で参加しにくい方もいると思うので、この場の取組みの情報をきちんと届けていく必要があると思う。
- ・活動していないけど、やりたいと考えている人はいると思うので、池上・幸校区共同で、福祉活動の人材育成のための共同セミナーを実施してはどうか。
- ・若い人に参加を促すには、若い人でも興味を示し、参加したいと思うテーマの設定が必要。
- ・“地域”でお金を稼げる仕事があるとよい。そのために、付加価値を生み出せるような人材育成ができる人を連れてくることも必要だろう。

● その他

- ・会議への新たな参加者を増やすためにも、会議の周知方法を見直してほしい。
- ・欠席された方に議事録を送るなど、次回の会議に出席しやすくなる手立てを考えてほしい。